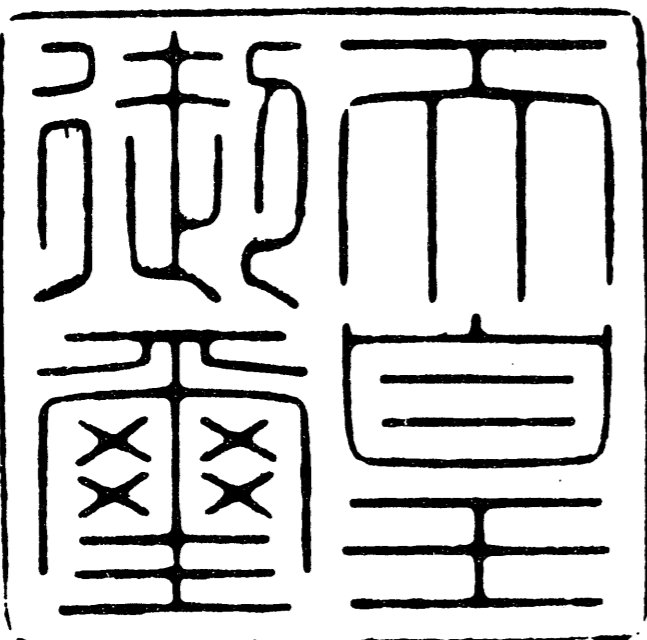


勅令第四百三十三號

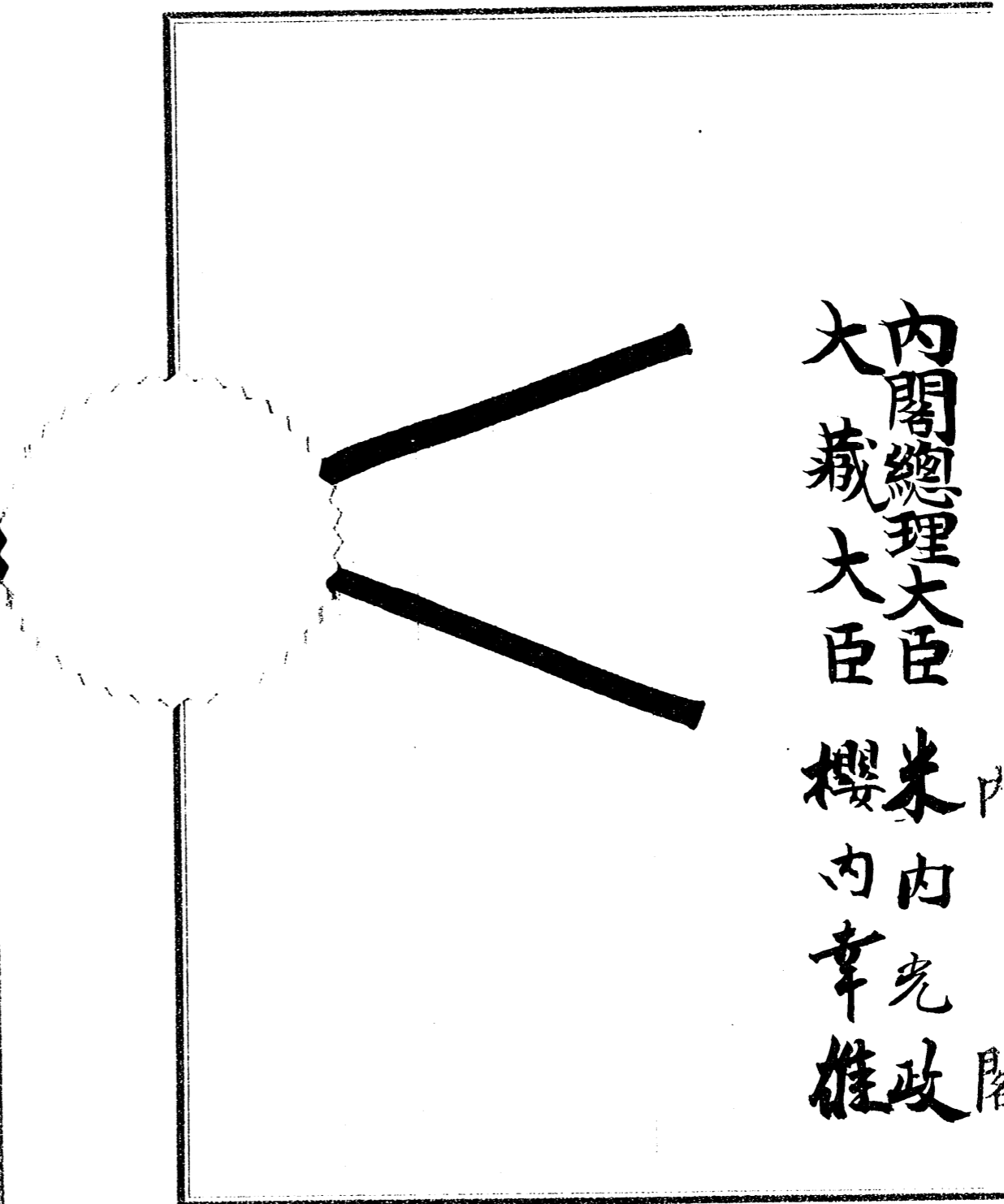
朕政府出資特別會計規則ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十五年六月二十五日

内閣總理大臣 米内光政
大藏大臣 櫻内幸雄



勅令第四百三十三號

政府出資特別會計規則

第一條 歳入歳出ノ豫定計書ハ所管大臣之ヲ調製シ前年度九月三十日迄ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スハシ
前項ノ豫定計書ニハ其ノ年三月三十一日ニ終リタル會計年度ノ貸借對照表及損益計書表並ニ其ノ年三月三十一日ニ於テアル政府出資明細表ヲ添附スベシ
第二條 歳入歳出ノ豫算ハ決定ノ後豫備費ヲ除キ所管大臣營繕管財局長官ニ命ジテ之ヲ執行セシムベシ但シ他ノ官吏ニ命ジテ其ノ一部ヲ執行セシムルコトヲ得
第三條 本會計ニ於テハ當該年度ノ收入濟歳八額及政府出資特別會計

附
附

計法第九條ニ規定スル一時借入金ヲ以テ支拂元受高トシ歳出ヲ支出スルハ此ノ支拂元受高ヲ超過スルコトヲ得ズ

第四條 本會計ニ於テ支拂上現金ニ不足ヲ生ジタルトキハ所管大臣ハ大藏大臣ニ對シ政府出資特別會計法第九條ニ規定スル一時借入金ニ代ヘ國庫餘裕金ノ繰替使用ヲ請求スルコトヲ得

第五條 毎年度内ニ收入ヲ爲スベキ權利ヲ得テ毎年度出納ノ完結迄ニ收入濟ト爲ラザルモノハ收入未濟トシテ遞次翌年度ニ繰越シ現ニ收入ヲ爲シタル年度ノ歳入ニ組入ルベシ

第六條 毎年度内ニ支拂ヲ爲スベキ義務ヲ生ジ毎年度出納ノ完結迄ニ支出濟ト爲ラザル歳出ニシテ時效完成ニ至ラザルモノハ支出未濟トシテ遞次翌年度ニ繰越スベシ但シ支出濟額ト合シテ豫算額ヲ

超過スルコトヲ得ズ

第七條 歳入徴收官ハ毎月徴收報告書ヲ調製シ參照書類ヲ添ヘ之ヲ營繕管財局長官ニ送付スベシ

第八條 營繕管財局長官ハ徴收報告書ニ依リ毎月徴收總報告書ヲ調製シ參照書類ヲ添ヘ所管大臣ヲ經由シテ其ノ翌月中ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ

第九條 支出官ハ毎月支出濟額報告書ヲ調製シ之ヲ營繕管財局長官ニ送付スベシ

第十條 營繕管財局長官ハ支出濟額報告書ニ依リ毎月支出總報告書ヲ調製シ支出濟額報告書ヲ添ヘ所管大臣ヲ經由シテ其ノ翌月中ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ

四

四

附則

第十一條 歳入徴收官又ハ支出官一人ナル場合ニ於テハ徴收報告書又ハ支出濟額報告書ヲ以テ徴收總報告書又ハ支出總報告書ニ充ツルコトヲ得

第十二條 歳入歳出ノ決定計算書ハ所管大臣之ヲ調製シ翌年度七月三十一日迄ニ之ヲ大蔵大臣ニ送付スベシ

第十三條 本會計ニ屬スル出資ノ價格ハ拂込株金額又ハ出資金額ヲ以テ其ノ價格トス

第十四條 營繕管財局ハ日記簿、原簿及補助簿ヲ備ヘ本會計ニ關スル一切ノ計算ヲ登記スベシ

第十五條 貸借對照表、損益計算表及政府出資明細表ノ様式ハ所管大臣大蔵大臣ト協議シテ之ヲ定ムベシ

第十六條 營繕管財局ハ歳入簿ヲ備ヘ歳入ノ豫算額、調定濟額、收入濟額、不納缺損額及收入未濟額ヲ登記スベシ

第十七條 支出官ハ支出簿ノ外支拂元受高差引簿ヲ備ヘ支拂元受高、支出濟額及殘額ヲ登記スベシ

第十八條 營繕管財局ハ歳出簿及支拂元受高差引簿ヲ備ヘ歳出簿ニハ歳出ノ豫算額、豫算決定後增加額、支出濟額、翌年度繰越額及殘額ヲ登記シ支拂元受高差引簿ニハ支拂元受高、支出濟額及殘額ヲ登記スベシ但シ支出官一人ナル場合ニ於テハ支拂元受高差引簿ヲ省略スルコトヲ得

第十九條 本令ニ規定セザルモノニ付テハ會計規則ヲ準用ス

附則

附則

本令ハ昭和十五年度ヨリ之ヲ適用ス

印

限